レポート
あかりの現場

自然採光と人工光のバランスを考えた、

“学校らしくない”明るい学校を。

網走市立西が丘小学校
校長

鈴木 憲治さま

本校は網走市の教育効果を高める目的で、もともとは4つの学校だったのを集めて1つにまとめ、今年の春に開校しました。あたたかく、教育的な設備をめざし、広々とした空間やゆったりとした教室になっています。デザイン的にも統一感を持たせ、外観をシェルピンク、内部を朱色系でまとめたことで、温かい印象になっています。

あかりも自然採光と人工光のバランスを考え、いうなれば“学校らしくない”明るい学校になりました。トイレ前などもオレンジの柱に赤っぽい照明を合わせたりして、面白いんですよ。

また建設中には工事現場に子供たちを招待して、自分たちがこれから使う学校を見てもらいました。そういうことから、愛着を持つようにしたかったんです。おかげで、子供たちも大事に使ってくれていますよ。

校舎の中央に位置する第1多目的ホールは、400W HID埋込ダウンライト（オートリーラー付）を

1階図書コーナー：4灯用FML55W蛍光ランプ埋込器具（カバー付）を24灯配置。ギリギリまで高くした天井と、自然の光がたっぷり入る大きくとられた窓で、開放感あふれるスペースになっている

2灯用Hf32W蛍光ランプ直付器具を配置した一般教室

■施工物件

網走市立西が丘小学校

■建物の概要

所在地：北海道網走市卯原内182番地1
延床面積：2,830m^2（校舎棟）
構造・規模：鉄筋コンクリート造・
地上2階建（校舎棟）
設計：日本都市設計（株）
施工／建築：丸田・塩川・ほっけんJV
／電気：高木電業（株）（1工区）
竣工：平成15年4月

これからの学校のあかり。

16灯設置しているほか、大きく4カ所にトップライトを設けることで明るさを確保している

手洗いスペース：
27Wユーライン2埋込ダウンライト（電球色）を使用し、中央の朱色のポールを引き立たせている

2階展望コーナー：
32Wユーライン3埋込ダウンライトを14灯配置

天井が高いぶん、ふところが浅い。設置が大変でしたが、頑張りました。

高木電業株式会社
工事主任

森田 明広さま

図書コーナーは、なるべく天井を高くとりたいという要望がありました。結局、梁以外の天井部分をギリギリまでとることで解決しましたが、埋込器具でふところがとれないため設置には苦労しました。
また、1階廊下突き当たりに設けられたアルコープの吹抜け部分ですが、設計当初は天井に水銀灯の埋込だったんです。しかし、より暖かみを出すということでミニクリプトンのブラケットに変更しています。
設計変更は苦労しましたけれど、おかげでこんなに明るい学校になって職員の方々や子供たちにも喜ばれているようで、嬉しいですね。

東芝ライテック（株）
電材照明社
北海道電材営業部
北見営業所　主任

葉梨 博幸さん

広い空間を演出するため、直付器具をおすすめしました。

“広々とした空間にしたい”というご要望に合わせ、一般教室の照明は学校照明でよくある器具むき出しの吊下げ照明ではなく、直付器具をおすすめしました。
直付器具なら吊下げの器具に比べて落下する心配が少ないので、実は安全面から見てもおすすめなんですよね。

アルコープ吹抜け：2灯用60W形ミニクリプトンランプブラケットで、木の暖かみを引きだすことに成功している

2灯用Hf32W蛍光ランプ直付器具
“スクールソフト”
FHT-42760